

整形外科 化学療法レジメン 目次

No.1101	アクテムラ点滴静注	No.1141	
No.1102	レミケード点滴静注	No.1142	
No.1103	オレンシア点滴静注	No.1143	
No.1104		No.1144	
No.1105		No.1145	
No.1106		No.1146	
No.1107		No.1147	
No.1108		No.1148	
No.1109		No.1149	
No.1110		No.1150	
No.1111		No.1151	
No.1112		No.1152	
No.1113		No.1153	
No.1114		No.1154	
No.1115		No.1155	
No.1116		No.1156	
No.1117		No.1157	
No.1118		No.1158	
No.1119		No.1159	
No.1120		No.1160	
No.1121		No.1161	
No.1122		No.1162	
No.1123		No.1163	
No.1124		No.1164	
No.1125		No.1165	
No.1126		No.1166	
No.1127		No.1167	
No.1128		No.1168	
No.1129		No.1169	
No.1130		No.1170	
No.1131		No.1171	
No.1132		No.1172	
No.1133		No.1173	
No.1134		No.1174	
No.1135		No.1175	
No.1136		No.1176	
No.1137		No.1177	
No.1138		No.1178	
No.1139		No.1179	
No.1140		No.1180	

No.1101 アクテムラ点滴静注

《対象》関節リウマチ及び多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎

1サイクル:4週

【A】をDay1に投与

①	生食	100 ml	60分
	アクテムラ点滴静注用 (80,200,400mg)	_____mg	[8mg/kg]

【A】

※フィルター使用

②	生食	100ml	10分
---	----	-------	-----

No.1102 レミケード点滴静注

《対象》関節リウマチ(MTXと併用)

【A】をDay1、Day15、Day43に投与し、以後8週間間隔で投与

* 効果不十分又は効果減弱した場合、段階的に投与量の増量や投与間隔の短縮が可能
投与量の上限:8週間隔であれば10mg/kg、投与期間短縮時は6mg/kgまで
最短投与間隔:4週間まで

①

生食	250ml	120分
レミケード点滴静注用(100mg)	_____mg	[3mg/kg]

※フィルター使用

【A】

※6週の投与以降、点滴時間短縮可(5mg/kg/hrを超えない)

② 生食 100ml 10分

No.1103 オレンシア点滴静注

《対象》関節リウマチ

【A】をDay1、Day15、Day29に投与し、以後4週間隔で投与

① { 生食 100 ml 30分
オレンシア点滴静注用(250mg) V
※フィルター使用

② 生食 100ml 10分

患者の体重	投与量	バイアル数
60kg未満	500mg	2バイアル
60kg以上100kg以下	750mg	3バイアル
100kgを超える	1000mg	4バイアル